

事務事業名		文化芸術振興事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合 計画 体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	文化スポーツ振興課
	政策	01	文化芸術の振興	係	文化振興係
	施策	01	文化芸術活動の支援	内線電話	394
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	14目	文化振興費	平成26年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	市民の一人ひとりが文化芸術活動に親しみ、心豊かな創造力を育むことで活力ある地域社会の実現に寄与する。	
現状・課題	一人ひとりの価値観に相違があるため、ニーズにマッチした文化芸術を振興する。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市文化芸術振興条例	
事務事業概要	文化薫る風土の醸成と意識の高揚を図り、市民の一人ひとりが文化芸術に親しむことができる環境づくりを推進する。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	2020中野市民音楽祭の開催（主催：中野市・中野市音楽団体連盟）		1回
	美術品の企画展の開催		6回
	信州なかの音楽祭の開催（主催：中野市・信州なかの音楽祭実行委員会）		1回
	中山晋平記念音楽賞事業（主催：中野市・中山晋平記念会）		1回
	音楽親善アンバサダー事業		2回

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	12,199,000	11,313,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	12,199,000	11,313,000	11,170,000	
決算（見込）額 A			円	11,174,189	11,313,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	16,346	6,000	4,201
	一般財源	円	11,157,843	11,307,000	11,165,799	
正規職員数			人	1.57	1.57	1.22
人件費 B			円	10,101,380	10,113,940	7,859,240
総事業費 A+B			円	21,275,569	21,426,940	19,029,240
市民1人当たりコスト			円	497	504	449

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
文化芸術に触れた人数		維持	目標	6,200	人	6,200	人	5,600	人
			成果	9,700	人	6,200	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	ニーズにあったイベントを開催し、来場者を文化芸術に触れた人数とする。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	中山晋平記念音楽賞事業の中の入選曲発表会の開催場所を変更するため来場者数は減少するが、中山晋平先生に触れる機会を設ける。						

